

八千代市教育委員会会議録
令和5年度第9回定例会

1 日 時 令和5年12月20日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後1時53分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	小 林 伸 夫
委 員	石 井 伸 一
委 員	須 堯 福 美
委 員	川 嶋 一 永
委 員	左 海 尚 子

(説明員)

教 育 次 長	設 楽 憲 一
(学 校 担 当)	
教 育 次 長	春 田 泰 宏
(社 会 教 育 担 当)	
教 育 総 務 課 長	原 武 司
学 務 課 長	兒 玉 健 司
指 導 課 長	高 原 敬 介
保 健 体 育 課 長	宮 崎 幸 子
教 育 セ ン タ ー 所 長	向 智 広
生 涯 学 習 振 興 課 長	齋 田 忠 徳
生 涯 学 習 振 興 課 主 幹	大 野 光 弘
(図 書 館 担 当)	
文 化 ・ ス ポ ー ツ 課 長	米 ノ 井 正 樹

(書記)

教 育 総 務 課 副 主 幹	足 谷 素 子
-----------------	---------

4 開 会

○**小林教育長** ただいまから、定例教育委員会を開会いたします。八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、川嶋委員を指名いたします。川嶋委員よろしく願いいたします。

5 会議録署名人の指定

○**川嶋委員** それでは、会議録署名人の指定を行います。小林教育長のほかに、石井委員にお願いしたいと思います。

○**石井委員** はい。

6 前回会議録の承認

○**川嶋委員** 次に、令和5年度教育委員会第8回定例会会議録の承認について、質疑ございませんか。

○**石井委員** 私の発言で訂正したいところがありまして、5ページのちょうど真ん中くらいで、「競技人口でいうとフランスの10分の1」と申したのですが、本当は4分の1でした。

○**川嶋委員** 事務局のほうで訂正をお願いいたします。

他にございませんか。質疑なしと認めます。

それではお諮りいたします。令和5年度教育委員会第8回定例会会議録を承認することに、御異議ございませんか。

御異議なしと認め、令和5年度教育委員会第8回定例会会議録は承認されました。

なお、議案第1号令和5年度八千代市一般会計補正予算（第8号）案について及び議案第2号契約の締結についての審議は非公開といたしました。市議会が開会し既に公表されている内容となったため、この議事の記録を公表することに御異議ございませんか。

御異議なしと認めます。

次に、各課報告をお願いいたします。

7 報告事項

○指導課長 指導課から各種コンクールについて2点御報告いたします。

1点目は千葉県読書感想文コンクールについてです。

八千代市のコンクールを経て選ばれた代表作品10点を、千葉県読書感想文コンクールに出品いたしました。審査結果は6点が入賞しました。

なお、入選作品は八千代市読書感想文コンクール参加作品も含め、「令和5年度読書感想文集やちよ（第53集）」として、令和6年2月に発行予定です。

2点目は令和5年度人権作文コンテスト及び人権ポスター原画コンテストについてです。

令和5年度全国中学生人権作文・千葉県人権ポスター原画コンテスト船橋・八千代地区大会の表彰式が開催されました。人権作文の部では、八千代市長賞1名、八千代市教育委員会教育長賞1名、その他優秀賞2名、奨励賞に5名が入賞しました。

人権ポスター原画コンテストでは、最優秀賞1名、八千代市長賞1名、八千代市教育委員会教育長賞1名、その他奨励賞に13名が入賞いたしました。

報告は以上でございます。

○教育センター所長 教育センターから、令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果の公表について御報告いたします。

令和5年度「全国学力・学習状況調査」の結果を、11月22日に教育委員会ホームページにて公表いたしました。小学校、中学校共に昨年度と比べて伸びが見られました。また、3年に1度行われる英語調査では特に成果が見られております。これは、八千代市では小学校1年生から英語学習を行っており、それが成果として表れたのではないかと考えております。詳細につきましては、配付させていただきました資料を御覧ください。

○生涯学習振興課主幹 中央図書館から2点御報告いたします。

はじめに、11月14日火曜日に開催しました本年度第1回八千代市図書館協議会について御報告いたします。

出席委員は10名中8名、傍聴人は1名でした。

議題といたしましては、図書館協議会委員長及び副委員長の選出、2点目

として令和4年度の事業報告，3点目として令和5年度上半期事業報告，これらの議案について協議し，承認をいただきました。

委員からは，図書館事業について，「子供達にとって図書館はとても大事な存在だと思う。また，最近は高齢の方を多く見かける。まさに生涯学習の場という意義もあると実感している。」，「夜の図書館おはなし会やぬいぐるみのお泊まり会，学生が企画展示をデザインするなど，参加型が多いと感じた。」，「他館で人気があるイベントを横展開し開催しているのか。」，また，「移動図書館のように図書館側が地域へ出ていくことも考えてもらいたい。」，「小中学校で子供達がタブレットで電子図書館を見ることができるようになり，活用している。」，など様々な御意見・御提案をいただきました。

今後の図書館の運営に役立ててまいりたいと考えております。

2点目に，12月9日土曜日に開催いたしました第8回八千代市図書館を使った調べる学習コンクールの表彰状授与式について御報告いたします。

図書館を使った調べる学習コンクールは，図書館の利用促進と調べる学習を通して，すべての人が図書館の持つ力を活用し，自身の感じた疑問を，見つけ・調べ・まとめ・それを発表することで，生きる力・考える力を養うことを目的としています。

今年度は，応募総数4，175点，昨年度よりもおよそ400作品も多く集まり，その中から，八千代台東小学校4年生，渡邊快人さんの作品「鳥の羽ってこんなにすごい!?」が市長賞を受賞し，高津中学校3年生の菅原香蓮さんの「篆書ン上がる古代漢字の世界」が教育長賞に選ばれました。

なお，この2作品とともに館長賞，優秀賞及び優良賞を受賞した62作品は，11月3日・4日の両日にオーエンス八千代市民ギャラリーにて作品展示会を開催いたしました。

今後，入選された全ての作品を，第27回図書館を使った調べる学習の全国コンクールへ推薦いたします。

審査結果の発表は，令和6年1月11日頃を予定しています。

報告は以上でございます。

○文化・スポーツ課長 文化・スポーツ課から，今日3日日曜日に開催されました，第24回ニューリバーロードレースin八千代の開催結果について御報告いたします。お手元に配布させていただきました資料「第24回ニュー

ーリバーロードレース in 八千代申込・出走者数・完走者数」を御覧ください。

本大会は新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年・3年は中止、昨年は規模を縮小しての開催となっておりますが、今大会は4年振りの通常開催として、10マイル、10キロ、5キロ、2.5キロ小学生、2.5キロ親子ファンラン及び1.3キロ障がい者レースの計6種目を実施するとともに、源右衛門鍋で作る豚汁が参加者などに振る舞われました。

大会当日は全国から2,838人のランナーが参加し、大会の開催にあたりましては、企業などからの御支援や市内の各種団体及び学校から約550名のボランティアの方々に御協力をいただきました。

また、参加者の安全を期すため、八千代市消防本部による救急本部を設置し、コース上にAED隊を6隊配置いたしました。幸い大きな事故や重傷患者の発生はございませんでした。

本大会は市民の体力と健康の増進を図るとともに、本市を広くPRする機会として、今後も実行委員会等と協力して開催してまいりたいと考えております。

○川嶋委員 ただいまの報告につきまして、質問ございませんか。

○石井委員 令和5年度の全国学力・学習状況調査について、学力については概ね全国平均と変わらないというか、それ以上のことが多いと思いますし、大分改善されている部分もあってよかったなあと思いますが、去年も言いましたが、学習に対する関心・意欲・態度の部分で、「今住んでいる地域の行事に参加していますか。」という項目が全国平均より10ポイントくらい低い、去年も10ポイントくらい低く、全然改善されていないというかあまり変わらない部分なんだなあって、勉強と違ってなかなか数字に出ない部分であるから難しいとは思いますが、この辺もなんとか改善策を考えていただいて、少しずつ、10ポイントから8ポイント、5ポイントというように詰めてほしいと思います。各地域ではいろいろ考えて、児童生徒とどう関わっていくかいろいろやっていると思うんです。小さくはやっていても、なかなかそれが大きくはこういう数字には出てこないと思うんですけれども、小さいところから、学校と地域のボランティア団体、家庭がうまく一緒になって、地域で子どもたちを育てるというかたちを作れたらと思いますので、教育委員会からもよろしくお願ひしたいと思います。

それと、1つ聞きたいことで、昨年、ICTの使用率が10ポイントくらい低いというのが出ていたと思うのですけれども、今年、その項目がよく分からなかったのですが、その辺は今年改善されているのか分かったら教えてください。

○教育センター所長 ICTの活用率ですが、昨年度と同様、全国を10ポイントほど下回った結果となっております。

○石井委員 そこもなかなか埋まらない、難しいところなんではないでしょうか。

○教育センター所長 先日八千代市内の学校を訪問したときに、実は全てのクラスでICT機器を活用していました。八千代市は全国に先駆けてICT機器を導入し授業で活用していたという実績がございます。ここからは想像なのですが、教師に意識調査を行うと、「電子黒板を使って授業をしている」という項目について、93%の先生方が「使っている」と答えております。恐らく先生方はICT機器を使っていると思うのですが、子どもたちが質問に対して、もう当然になっているものなので、改めて聞かれたときに、これがICT機器を活用して行っている授業という意識が低く、それが結果として低い数値となって出ているのではないかと考えております。来年度、もしかすると、先生方に質問項目を確認しながら意識調査をしていただくことによって、電子黒板で問題を提示していることもICT機器を活用しているということに子どもたちは気づいていないと思いますので、その辺を再度確認するところでこの数字は上がるのではないかと感じております。

○左海委員 図書館活用の充実やコンクールへの参加者数が増えていることを嬉しく思いました。今後も子どもたちがより活躍できる環境であってほしいと思います。

そして質問です。協議会の中で、令和5年度の上半期の事業報告がなされたとのことですが、令和5年度において、図書館と学校とが連携した事業の実施状況を教えてください。

○生涯学習振興課主幹 学校との連携事業といたしましては、中央図書館では、小中学校6校・八千代東高等学校・和洋女子大学と連携し、職場体験や図書館見学、職員研修などを実施いたしました。また、大和田図書館・勝田台図書館でも、村上東中学校の生徒の職場体験学習を受け入れております。緑が丘図書館におきましては、萱田中学校文芸部の生徒と図書館体験、読み聞かせ指導、春・夏のおはなし会を行ったほか、みどりが丘小学校の町

探検などを実施いたしました。

10月末時点になりますが、延べ24の学校と連携して様々な取り組みを行っております。

○左海委員 本は少し離れているのかなあという認識があったのですが、今の話を聞くと、たくさん繋がりがあるんだなということが分かったのと、学校でも読み聞かせなどを積極的に継続しているところが多いと思うので、是非継続してほしいと思います。

○須堯委員 全国学力・学習状況調査のほうは、昔は記述とか低かったのが、まるやかな円になってきて、外側にも出るようになって、少しずつ少しずつ伸びているんだなあ、先生方や子どもたちの頑張りが表れてきているんだなあと思っております。

作文についても、かつて私が人権擁護委員をやっていたときに、八千代から出る作文のレベルが低くて、なんとか、船橋市と一緒にやっているものだから、船橋市は学校も多くて中学生の数も多いものだから、読み応えのある作品がいっぱい出てくるのですけれども、その中でも今回いろいろと出てきているのにつけて、作文力も徐々に徐々に上がってきているんだということを、嬉しい報告だなあと思って聞かせていただきました。これは、すぐにぐんと上がったものではないのですが、少しずつ上がってレベルがどんどん良くなって行って、子どもたちも先生方も伸びていくものだと思っているので、これからに向けて楽しみな結果だと思っております。

○石井委員 学力調査のことで、今回の調査結果、いろいろと出ていているのですけれども、調査結果は今後どのように活用するのか、その点教えてもらえたら。

○教育センター所長 全国学力・学習状況調査には、教科に関する調査と児童生徒の意識調査がございます。教科に関する調査の分析結果につきましては、指導課の指導主事と共有し、各学校を訪問して指導する際に活用していただいております。また、例えば、「『すべての書く問題に最後まで回答しようとした。』という項目に肯定的に回答した児童生徒の高得点率が高い」というような、データをクロスして分析するようなものがございます。そのようなクロス集計の結果や、または、今年度改善した内容に無回答率が昨年度と比べ減っている、問題に諦めずに取り組もうとした児童生徒が増えた、このような八千代市の共通点につきましては、校長会議をはじめと

する様々な会議で周知をさせていただいております。

○川嶋委員 他に質問ございませんか。

質問なしと認めます。

続いて、報告に入ります。

8 報 告

○川嶋委員 報告第1号専決処分の報告について、事務局から報告をお願いします。

○教育総務課長 資料の2ページを御覧ください。

報告第1号専決処分の報告について。

八千代市教育委員会行政組織規則第10条第1項の規定により、次のとおり専決処分したので報告する。令和5年12月20日報告、八千代市教育委員会、教育長、小林伸夫。

内容といたしましては、損害賠償額の決定及び和解についての専決処分2件でございます。

和解の要旨を申し上げます。

1、令和5年10月18日に発生した、八千代市立勝田台小学校正門前歩道で下校中の児童が歩行中の男性と接触した人身事故について、相手方に対し、治療費として124,635円を支払うことで和解する。

2、令和5年10月26日に発生した、八千代市立阿蘇米本学園正門ロータリー近くにおいて、草刈作業中に飛ばした石による通学支援バスの物損事故について、相手方に対し、車両修理費として82,005円を支払うことで和解する。

報告は以上でございます。

○川嶋委員 ただいまの報告について、質問がございましたらお願いします。

質疑なしと認めます。

○川嶋委員 本日の議事は終了いたしました。

9 閉 会

○小林教育長 以上で、定例教育委員会を閉会いたします。